

2018年11月12日

【格付維持/方向性変更】

イタリア共和国

外貨建発行体格付： BBB+ [格付の方向性： 安定的 → ネガティブ]
 自国通貨建発行体格付： BBB+ [格付の方向性： 安定的 → ネガティブ]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

コンテ政権は2019年の一般政府財政収支の赤字幅を国内総生産(GDP)比2.4%とする計画を示している。2018年の見込み値と比べ赤字幅は拡大する。景気変動と一時的要因の影響を除いた構造的財政収支も悪化する内容で、政策スタンスは拡張的だ。

経済には減速の兆しが出ている。政府は公共投資の再活性化などの政策実施が成長を促すと見込むが、ユーロ圏景気の鈍化に加え、国債利回りの上昇が金融システムや経済活動の重荷となり、実質GDP成長率が想定を下回る可能性は大きい。政権が示す政策方針をみる限り、財政赤字を抑制し債務比率を安定した削減に導く政策を実行する強い意思はみえてこない。予算案を巡る欧州委員会(EC)との対立は、欧州連合(EU)の財政制度の下でも現政権に規律を促すことが難しいことを示唆している。財政収支が計画よりも悪化して、GDP比130%を超える一般政府債務残高が一段と増加していくリスクは相応に大きい。

経済基盤の強さと対外バランスの安定が信用力を支えるとの判断を踏まえ、外貨建及び自国通貨建発行体格付BBB+は維持したものの、格付の方向性をネガティブに変更した。財政状況が政府計画よりも悪化する、あるいは金融システムの安定性に対する懸念が高まるようだと、格下げする。政府の政策運営、経済及び金融システムの状況、EUとの関係に注目していく。

【格付対象】

発行者：イタリア共和国

名称	格付	格付の方向性
外貨建発行体格付	BBB+ (維持)	安定的 → ネガティブ
自国通貨建発行体格付	BBB+ (維持)	安定的 → ネガティブ

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	原 一樹
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2018年11月05日
主要な格付方法	ソブリンの格付の考え方 [2018.02.20]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html>

格付関係者	イタリア共和国
-------	---------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報 政府を含む公的機関が作成した財政・経済資料
品質確保のための措置 政府を含む公的機関が作成した、またはそれに準じた信頼性が確保されている資料であること。

情報提供者 —

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

信用格付に関わる留意事項

当該信用格付は、格付関係者からの依頼によるものではありません。

格付関係者から信用評価に重要な影響を及ぼす非公開情報は入手していません。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。